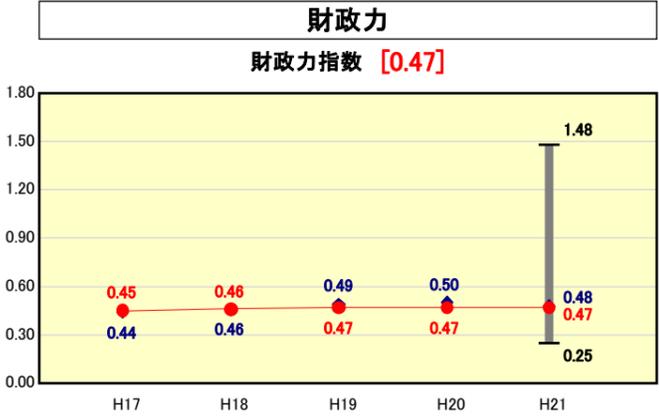


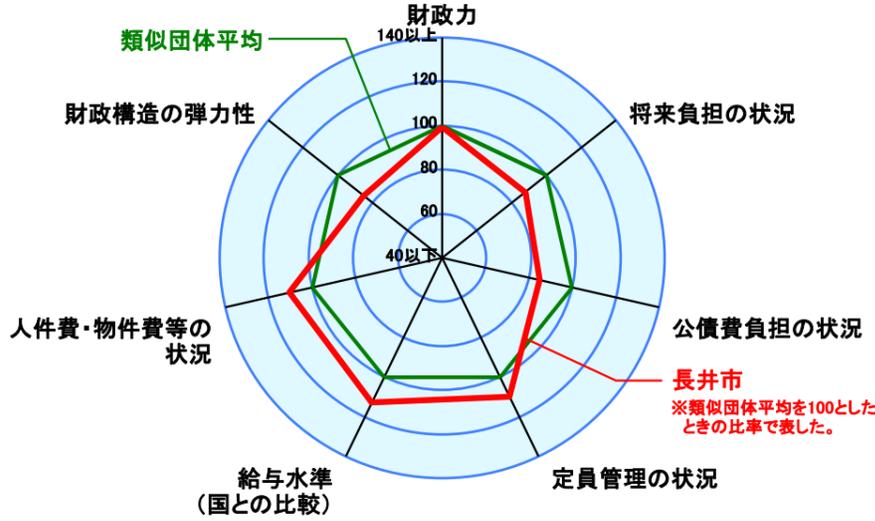
市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)



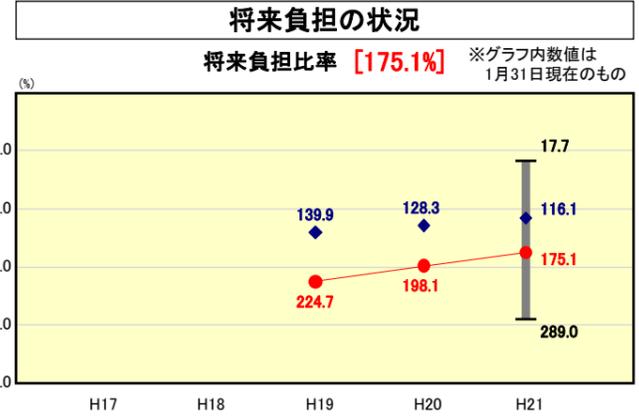
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 40/88
全国市町村平均 0.55
山形県市町村平均 0.37

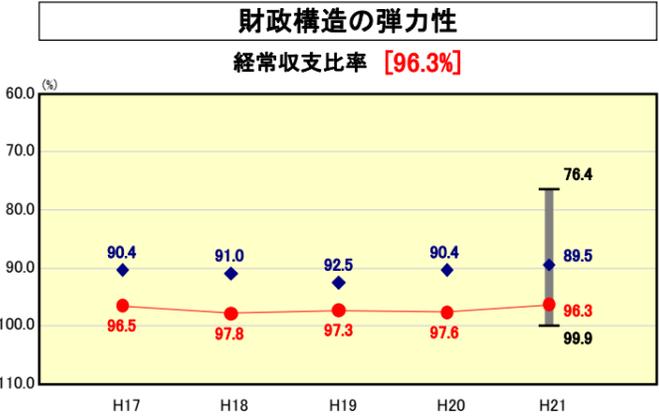
人口	29,538	人(H22.3.31現在)
面積	214.69	km ²
標準財政規模	7,653,772	千円
歳入総額	11,787,513	千円
歳出総額	11,529,767	千円
実質収支	225,038	千円



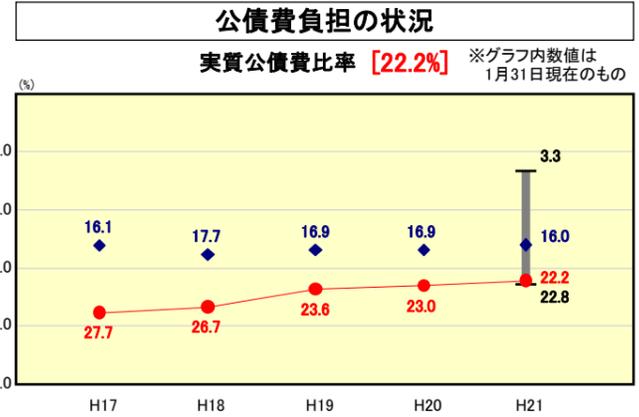
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



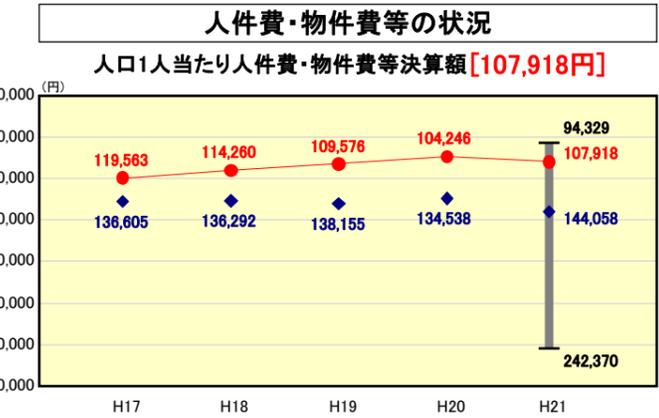
類似団体内順位 75/88
全国市町村平均 92.8
山形県市町村平均 119.8



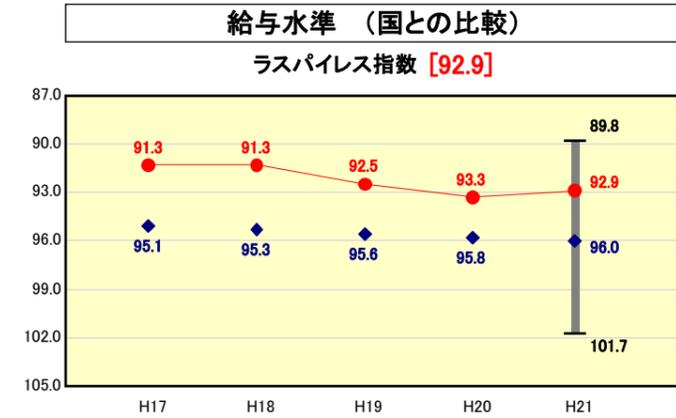
類似団体内順位 83/88
全国市町村平均 91.8
山形県市町村平均 91.1



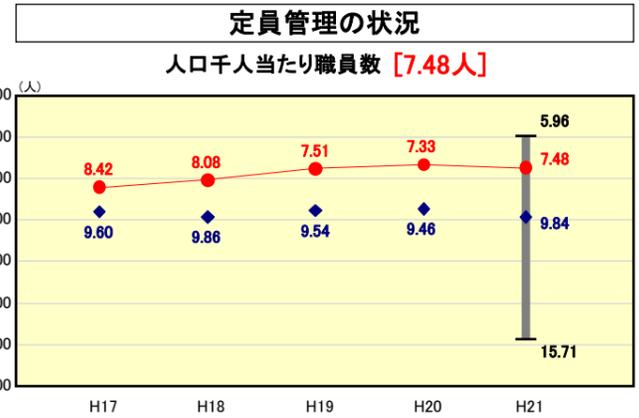
類似団体内順位 85/88
全国市町村平均 11.2
山形県市町村平均 15.7



類似団体内順位 10/88
全国市町村平均 115,856
山形県市町村平均 120,744



類似団体内順位 10/88
全国市平均 98.8
全国町村平均 95.1



類似団体内順位 10/88
全国市町村平均 7.33
山形県市町村平均 8.14

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

《財政力指数》
人口の減少や景気の停滞、地価の下落傾向を反映した固定資産税の伸び悩み等のマイナス要素が要因となり、類似団体内平均値を下回っている。市税等の徴収強化(徴収率+0.1%)等を図り、財政基盤の強化に努める必要がある。

《経常収支比率》
人件費の削減(特別職5%、管理職手当30%程度など)、公債費の抑制などにより経常経費の削減を図ったものの、生活保護受給世帯の増加等に伴う福祉関係経費の増などにより、改善は1.3ポイントにとどまった。引き続き、「長井市自立計画(H18~H22)」のもと、「公債費負担適正化計画」と連動しながら経常経費の削減に努め、財政の健全化を図る。

《ラスパイレス指数》
過去の財政状況の悪化に伴う特別昇給の抑制及び退職時昇給の是正等の措置により、類似団体と比較して低い水準にある。

《実質公債費比率》
土地開発公社経営健全化事業に係る地方債など、地方交付税措置のない地方債の償還金や下水道事業に対する繰出金、置賜広域病院組合の病院施設、置賜広域行政事務組合のごみ処理施設等に対する分担金などが実質公債費負担を増大させる要因となり、類似団体でも下位となっている。現在、「公債費負担適正化計画」のもと、公債費の縮減に取り組んでおり、昨年度と比較して0.8ポイント低下している。

《将来負担比率》
土地開発公社経営健全化事業に係る地方債など、地方交付税措置のない地方債や下水道事業に対する繰出金、置賜広域病院組合の病院施設、置賜広域行政事務組合のごみ処理施設等に対する分担金などの将来負担額が多額に上ること、財政調整基金等の基金残高が低水準にあることが比率が高い要因となっている。平成21年度は、地方債残高の縮減及び財政調整基金への新規積立て(1億5千万円)等を行った結果、昨年度と比較して23ポイント低下している。

《人口1,000人当たり職員数》
「長井市定員適正化計画」を超える退職者の補充抑制や学校給食共同調理場の民間委託、公立保育園の民間移管により、平成13年度から平成21年度までの9年間で78人(普通会計ベース)の職員削減を行っており、類似団体平均を下回っている。今後とも適正な定員管理に努める。

《人口1人当たり人件費・物件費等決算額》
ラスパイレス指数及び職員数が類似団体平均より低いこと、病院事業やごみ処理業務、消防業務等を一部事務組合で行っていること、事務事業の見直しに積極的に取り組んできたことが、類似団体に比して適正度が高い要因と思われる。今後とも行財政改革に積極的に取り組み、適正な水準を維持していく。